

「みんなで支え合う農村づくり研修」を開催しました！

令和5年12月13日、令和6年1月22日、2月5日の全3回で地域づくりの手法を学ぶ研修を県農業総合センターにおいて開催し、県内各地から地域活性化に意欲のある住民等約30名の方に参加いただきました。

ご参加いただいた皆様ありがとうございました。

研修では、弘前大学の平井太郎教授を講師に、地域づくりのひとつである農村RMOの講義、事例紹介や農地の白地図を活用した地域の現状把握・将来ビジョンの作成演習などを行いました。

地域の現状を地図上に可視化し、共有することで、様々な発見やアイデアが生まれ、参加者からは自分の地域に持ち帰り実施してみたいという意見もあり、地域づくりの意欲が更に高まったものと感じています。

講師からは、地域で話し合いを重ね、ありたい姿を共有し、その実現に向けて小さな成功体験を重ねていくことが、地域づくりを継続するコツとのことでした。

皆さんも地域の将来について、話し合いを始めてみませんか。



白地図を用いた現状把握



ありたい姿に向けて取組を検討